

▼オムジャラ錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 モメロチニブ塩酸塩水和物 Momelotinib Hydrochloride Hydrate 【分類】 抗悪性腫瘍剤 [JAK/ACVR1 阻害剤]

【単位】 ▼100mg・▼150mg・▼200mg/錠

【常用量】 200mg/日 [適宜減量]

【用法】 1日1回

【透析患者への投与方法】

【保存期 CKD 患者への投与方法】 腎障害により活性代謝物 M21 の AUC が軽度上昇 (1)

【特徴】 ヤヌスキナーゼ JAK1/2 ならびにアクチビン A 受容体 1 型 (ACVR1) を阻害する JAK/ACVR1 阻害剤の骨髄線維症 (MF) 治療薬。

ACVR1 の活性を阻害してヘプシジンの遺伝子発現を阻害して貧血改善効果を示す。

【主な副作用・毒性】 感染症 (潜伏感染の再活性化)、骨髄抑制、肝機能障害、間質性肺疾患、関節痛、消化器症状、ビタミン B1 欠乏、末梢性ニューロパチーなど

【安全性に関する情報】 血栓塞栓症、心血管系事象、悪性腫瘍の発現などの懸念あり (1)

【吸収】 $ka=0.65/hr$ (1)

【F】 データなし (1)

【tmax】 3~4hr (1)

【代謝】 CYP3A4 で代謝、活性代謝物 M21 あり (1) CYP3A, 2C8, 2C9, 2C19, 1A2 による代謝の後にアルデヒド酸化酵素による代謝を経て M21 が生成 (1) OATP1B1/1B3 の基質 (1)

【排泄】 尿中未変化体排泄率 0.6%、活性代謝物 11.5% (1)

【CL/F】 49.5L/hr [PPK] (1)

【t1/2】 未変化体 4.8hr、活性代謝物 : 5.7hr (1)

【蛋白結合率】 未変化体 19.2%、活性代謝物 [M21] 14.6% (1)

【Vd/F】 984L/body [PPK] (1)

【MW】 505.40 [salt・hydrate]

【透析性】

【O/W 係数】 $\text{LogP}=2.28$ [1-オクタノール/水系] (1)

【相互作用】 BCRP 阻害 (1)

【肝障害患者への投与方法】 重度の肝機能障害では開始用量 150mg (1)

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【備考】 湿気を避け、ボトル保管

【更新日】 20240914

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。